

大門坂

3月号 月田小学校だより

平成 31 年 2 月 22 日（金）校長 小林幸雄

ふるさとを愛する子に…

2 月最後の児童朝礼の一コマです。

月田コミュニティ便りを片手に、全校児童の前に立ちます。朝の挨拶を済ませ、おもむろに床に座ります。子どもたちの目線に近づくためです。手にしたコミュニティ便りを開き、「このコミュニティ便り、見たことあるひと？」と聞くと、全員が手を挙げました。

「こんな素晴らしいコミュニティ便りが作られているところは、県下でも、いや、日本全国でも珍しいことです。むろん校長先生の住んでいるところありません。月田は、凄いところなのですよ。この中に、校長先生の大好きなコーナーがあります。ふるさとへのメッセージです」と言いながら、平金坪出身の西山紗苗さんの文章を読み聞かせました。

私は高校卒業後、進学のため月田を離れ、大阪に住んでかれこれ 11 年になります。現在は結婚し、子どもが 3 人います。そして寝屋川市の小学校で給食の調理員の仕事をしています。（略）

月田は知っている人たちばかりで、温かく、帰省するといつも誰かが声を掛けてくれます。また、地域の行事も多く、月田に居た頃は、それが楽しみでした。（後略）

音楽室の絨毯に座ったまま、ほんわかした気分で子どもたちは聞き入っていました。

毎号、この「ふるさとメッセージ」を読む度に、ふるさとの良さ、月田の良さを改めて感じます。

子どもたちにも、「ふるさとメッセージ」に登場するような大人になってほしい。たとえ月田を離れても、ふるさとのことを決して忘れない人に成長してほしいと思うのです。

素晴らしいコミュニティ便りです。分かる範囲で我が子に読み聞かせてやることも大事な家庭教育になるのではないのでしょうか。さらっと見ただ

けで終わり…では、あまりにももったいないことです。

毎朝、唱える「月田っ子宣言」にもあります。

ふるさとを愛し、年上の人を敬います

生きて行く上で一つの基軸になることを願っています。

3 年生の作品が公民館に展示

今年度より 3 年生の作品が月田公民館に展示されることになりました。3 月下旬まで展示されます。書き初め、絵画、それに最近、完成したばかりのステンシルの作品が展示されています。



<3 年生 7 名、作品の前で記念写真>

3 年生の子どもたちは、担任の阿部先生に連れられ月田の地域へ出かけては、月田を知る学習を行っています。上記の作品を持って公民館に出かけた際にも、ついでに製材所の見学をさせていただきました。担任曰く、「本当に月田の方は、本当によくしてくださいます」職員室で感激しながら話してくれました。

第 3 回睡眠調査の結果

1 月 16 日（水）から 29 日（火）の 2 週間、第 3 回目の睡眠実態調査を行いました。冬場の調査です。朝もなかなか明るくなりません。あった

かい布団から出るにも気合いが要るこの時期です。それでなくても生活リズムが狂う可能性の高い冬休みを終えたばかりです。

さて、結果から見ると、早起き・早寝を意識してくださっている家庭が益々増えている様子で何よりです。

当然気になる児童もいます。でも、3回分の調査を横に3枚並べて比較すると、その子なりに努力しようとしていることが帯グラフの微妙な違いに現れているのです。

今回は、養護の森先生と一緒に一人ひとりの睡眠調査を見させてもらいました。ほぼ規則正しい生活が出来ている児童の割合の推移を示します。

【第1回目 63.3%→第2回目 77.5%→第3回目 82.4%】 ご協力ありがとうございました。

ところで、ごく最近、衝撃的なドクターの本に出会いました。そのさわりは、新入生の保護者説明会の資料としても一部提供させていただきました。『睡眠こそ最強の解決策である』マシュー・ウォーカー著（SBCreative）です。

マシュー氏は次のように言います。

現代人は睡眠不足と言われても、とくに驚きはないだろう。しかしその結果がどうなるかを知れば、きっと驚くに違いない。

睡眠時間が6時間か7時間を下回る状態が長く続くと、免疫機能が衰え、ガンのリスクが2倍になる。それに加えて、睡眠時間はアルツハイマー病を発症するかどうかのカギも握る。

さらに、マシューは「教育のシステムを変える」と題し、次のように述べます。

私たちは何世代にもわたって、睡眠不足の危険を子どもたちに教える義務を怠ってきたのだ。そのため彼らは、睡眠不足が自分の身体に与える短期的、長期的な影響を、まったく知らずに過ごしている。

私はできることなら、WHOと協力し、全世界の学校で簡単に導入できる睡眠教育プログラムを開発したいと思っている。ここで目標は2つだ。

1つは、子どもたちの人生を変えること。そしてもう1つは、睡眠の大切さを知った子どもたちが大人になったら、今度は自分の子どもたちに睡眠の大切さを教えることだ。

恐れ多いことですが、この高き志に全く共鳴するものであります。睡眠に対する正しい知識を子どもたちに教えていかないと負の連鎖を断ち切ることは出来ません。という訳で、本書は、本校の職員の必読書と相成り、急きょ人数分取り寄せることとなりました。

入学説明会終える

2月19日（火）、新入生の保護者対象の入学説明会を行いました。

今年お話ししたことは、言うまでもなく睡眠の大切さについてでした。

入学を控えた保護者にとって、この時期は、期待と不安で胸がいっぱいです。あれこれと入学に必要な準備物がありますが、何よりも大切な準備は、毎日の暮らしのリズムが小学校に順応できる状態にあるかどうか、この一点にあります。

どの保護者も、真剣な眼差しで聞いておられました。なお、この時、月田奨学会からの入学祝いの品をお渡ししました。五色百人一首と防犯ブザーです。これは、地域を挙げて子どもたちを応援してくださっている証でもあります。合わせて月田奨学会の歴史についてもお話ししました。月田奨学会とPTAの違いを知っていただくためです。

3月の主な行事予定

1日（金）参観日（低・中・高別）／集金日

4日（月）児童朝礼／わくわくタイム

6日（水）6年薬物乱用防止教室／ALT

7日（木）クラブ見学

8日（金）読み聞かせ（最終）／教育相談日／6年生を送る会

11日（月）あいさつ運動

12日（火）卒業式予行／ボランティア清掃（校内）

15日（金）地区児童会

18日（月）児童朝礼／わくわくタイム／短⑤／一斉下校

19日（火）短④（1、2、3、6年）短⑤（4、5年）

20日（水）卒業式／短③／一斉下校（6年以外）

22日（金）短④／一斉下校

25日（月）短④／給食終了／一斉下校

26日（火）修了式／短③／一斉下校

29日（金）月田奨学会会計監査